

2026(令和8)年度

徳島文理大学 大学院工学研究科 博士前期課程
博士後期課程

システム制御工学専攻
ナノ物質工学専攻

2025
秋季
2026

学生募集要項

一般入学試験
社会人入学試験

徳島文理大学大学院

工学研究科アドミッションポリシー

教育・研究

工学研究科では、高度な科学・技術教育を行います。専門テーマに沿った実験・実習を通して、未知への挑戦を含めた研究・開発の実践的かつ理論的能力をつけることを目指します。

入学を期待する人物像

今日の高度な科学・技術に興味を持ち、自ら進んで新しい科学・技術にかぎらず何事へも挑戦する気概と実行力のある人。

社会人入試について

近年、科学技術の進展と産業構造の変化は著しい。このような社会的状況に対応できるよう、リフレッシュ教育により個性豊かな先導的技術者、研究者の養成を目的としています。このため就学期間中、勤務を離れて学業に専念することが困難な社会人に対し、就学上配慮して、修士(工学)、または博士(工学)の学位を取得する機会を与えようとするものであります。

2025(令和7)年度

システム制御工学専攻・ナノ物質工学専攻

博士前期課程（秋季入学）

博士前期課程 一般・社会人（秋季入学）募集要項

1 募 集 人 員

システム制御工学専攻 若干名
ナノ物質工学専攻 若干名

2 出 願 資 格

- ・一般入試は、次の(1)～(4)のいずれかに該当する者です。
- ・社会人入試は、次の(1)～(4)のいずれかに該当し、(5)および(6)の条件を満たす者です。
- ・外国人留学生は、修士の学位を取得することを目的とする者で、次の(7)(8)(9)の全ての条件を満たす者です。

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および2025年9月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者（学校教育法施行規則第155条第1項第1号）
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および2025年9月までに修了見込みの者（学校教育法施行規則第155条第1項第2号）
- (4) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、学校教育法第83条に定める大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳以上に達する者（学校教育法施行規則第155条第1項第8号）

なお、これにより出願しようとする者は、入学資格審査書類提出期間内に、必要書類を提出してください。詳細については、工学研究科へお問い合わせください。

入学資格審査書類提出期間

2025年6月13日(金)～6月17日(火)

- (5) 同一企業などに正規職員として勤務している者で、勤務成績が優秀と所属長から認められ、推薦を受けた者
- (6) 在職のまま入学することを所属長から承認された者
- (7) 日本国籍を有しない者
出入国管理において、在留資格「留学」を有する者または入学時に「留学」を取得あるいは更新できる者
- (8) 次の①②いずれかに該当する者
 - ① 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2025年9月までに修了見込みの者
 - ② 日本において、外国人留学生として大学を卒業した者又は2025年9月までに卒業見込みの者
- (9) 「日本語能力試験(JLPT)」のN2以上に合格した者（直近の試験を含む2年間の試験を対象とします）

3 入 試 日 程

出 願 期 間 ※	試 験 日	合格発表日	納入・入学手続書類締切日
2025年 7月1日(火)～7月10日(木)必着	2025年 7月22日(火)	2025年 7月31日(木)	2025年8月20日(水)必着

※外国人留学生の出願について

「日本国内居住者」のみ出願できます。在留資格「短期滞在」で日本に滞在している者は「日本国内居住者」とは認めません。

4 出 願 手 続

(1) 提出書類等

	書類等の名称	提出該当者	摘 要
①	入学願書・写真票	全員	本学所定の用紙(様式1-1)上半身, 無帽, 正面の顔写真(3か月以内に撮影したもの)を貼り付けてください。
②	入 学 検 定 料	全員	30,000円 本学所定の納付書を用いて, 金融機関の窓口で振込み, 「振替払込受付証明書(払込金受付証明書)」を願書の入学検定料払込証明書貼付欄に貼付けてください。
③	成 績 証 明 書	・出願資格(1)(2)(3)(8)に該当する者 ・本学卒業見込みの者	出身学校の学長等が作成し, 厳封したものを提出してください。
④	卒業(見込)証明書	・出願資格(1)(3)(8)に該当する者 ※本学卒業者および卒業見込みの者は不要	出身学校(長)が作成したものを提出してください。
⑤	志 望 理 由 書	全員	本学所定の用紙(様式2)
⑥	入学資格認定証	出願資格(4)に該当する者	コピーを提出してください。
⑦	学位授与証明書	出願資格(2)に該当する者	大学評価・学位授与機構が作成したものを提出してください。 ・学位を授与された者 学位記の写しまたは学位授与証明書 ・授与取得見込みの者アおよびイ ア 志願者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校専攻科の修了見込証明書 イ 志願者が在籍する短期大学または高等専門学校による志願者が学士の学位授与を申請する予定である旨が記載された証明書 (申請を受理された者は, 大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書)
⑧	受 験 許 可 書	右の摘要に該当する者	出願時に, 官公署, 会社等に在職中の者は, その所属長の受験許可書を提出(様式3)
⑨	日本語能力証明書	外国人留学生	日本語能力試験(JLPT)のN2以上に合格したことを証明する書類のコピー
⑩	日本語能力試験結果の照会「同意書」	外国人留学生	本学所定の用紙
⑪	履 歴 書	外国人留学生	本学所定の用紙
⑫	身 元 保 証 書	外国人留学生	本学所定の用紙
⑬	経 費 支 弁 書	外国人留学生	本学所定の用紙
⑭	健 康 診 断 書	外国人留学生	本学所定の用紙
⑮	パスポートのコピー	外国人留学生	顔写真のページ

*改姓等の理由により, 入学願書と成績証明書等記載の氏名の表記が異なる場合は, その変更内容が確認できる公的書類(戸籍抄本等)を添付してください。

*外国人留学生は, ①～⑤および⑨～⑮を提出してください。

⑩～⑭の本学所定の用紙は, PDFファイルをお送りしますので, 教務課入学試験係のメール(nyushi@kgw.bunri-u.ac.jp)に問い合わせてください。

(2) 出 願 方 法

市販の封筒(角形2号)に「大学院工学研究科入学願書在中」と朱書きし、簡易書留・速達で郵送してください。

(3) 出 願 先

徳島文理大学 高松駅キャンパス 教務課 入学試験係

〒760-8542 香川県高松市浜ノ町8-53

(4) いったん提出された出願書類および入学検定料は返還しません。

(5) 受験票の発送には、出願書類受領後、1週間程度を要します。受験票が試験日の3日前までに届かない場合や記載事項に誤りがあった場合は、教務課入学試験係まで問い合わせてください。

(TEL 087-899-7450) nyushi@kgw.bunri-u.ac.jp

5 選 考 方 法

筆記試験、志望理由書、口述試験および学業成績により、総合的に判定します。

6 試験日程・試験科目および場所

試験日	入試区分	時 間	試 験 科 目 等		場 所
2025年 7月22日(火)	一 般 入 試	9:30～11:00	筆記試験	外国語：英語	高松駅キャンパス (高松市浜ノ町8-53) (注2)
		11:20～12:50		専門科目 (注1) 1 数学 2 物理学 3 物質科学 4 生物科学 5 機械力学 6 熱・流体工学 7 電気・電子回路 8 情報処理 9 医用工学	
		14:00～		口述試験	
	社会人入試	9:30～11:00	筆記試験	・外国語：英語 ・小論文	
		11:30～	口述試験	提出書類に基づく業績、研究計画等に関する口述試験	

1 限目試験開始後、20分を経過した遅刻者は、すべての科目を受験することができません。

(注1) 上記1～9の科目から2科目を選択解答すること。(受験科目は、出願時に願書に登録すること)

(注2) 受験に際して事情がある場合は、事前に指導教員と相談してください。

7 志望・研究計画など

システム制御工学専攻は別表1(P.13, P.14)より、ナノ物質工学専攻は別表2(P.15)より、志望する専門分野と指導教員を、第1志望から第3志望まで選んで、願書に記入してください。

社会人入試・一般入試を問わず、事前に指導希望教員と志望理由や研究期間を含めた研究計画などについて十分に打ち合わせをしてください。

8 疾病・負傷や障がい等による受験及び入学後の配慮について

疾病・負傷や障がい等により、受験及び入学後の修学上の配慮等を必要とする場合には、事前に教務課入学試験係にご相談ください。

9 合格発表

合格の結果は郵便で本人に通知します。なお、電話による問い合わせには応じられません。合格発表日から2日を過ぎても合格の通知が届かない場合は、教務課入学試験係まで問い合わせてください。

外国人留学生は、合格通知受領後、入学までに「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定める就学が可能となる在留資格の取得が必要です。入学金・学費等納入後、本学から入学許可書を発行します。在留資格（留学ビザ）については、原則として本人を代行し法務省出入国在留管理庁に申請を行います。在留資格の認定及び在留資格認定証明書の交付は法務省が行うものであり、不許可となった場合は本学が責任を負うことはできません。

10 入学手続

合格者は合格通知書受領後、所定の期日までに下記(1)(2)の入学手続きをしてください。

外国人留学生で、在留資格申請が必要な方は(1)(2)(3)の入学手続きが必要です。

(1) 提出書類

- ① 誓約書(本学所定の用紙) 1 通
- ② 住民票記載事項証明書(本籍地入り) 1 通
※外国人留学生は、在留カード両面のコピーを入学後に提出
- ③ キャンパスカード(学生証)申込用紙 1 通
- ④ 出身学校の卒業証明書 1 通
卒業見込みで受験した者は、入学後に提出してください。(本学学生は省くことができます。)

(2) 学納金

- ① 入学金 200,000円
 - ② 学費等(半期)
 - 授業料 250,000円
 - 施設費 100,000円 ※
 - ☆その他納付金
 - 協力費 前・後期 各16,500円(税込)
 - 研修部費 前・後期 各 1,650円(税込)
 - 研修部入会金 入学手続き時のみ 1,000円 ※
- ※本学大学卒業生は施設費及び研修部入会金を免除します。
○次学期の学費等は、4月の指定する日までに納入してください。

(3) 外国人留学生

在留資格申請が必要な方は、次の書類を提出してください。

- 在留資格認定証明書交付申請書(カラー顔写真1枚(たて4cm×よこ3cm))
- 経費支弁者名義の預金残高証明書
- 経費支弁者の在職証明書又は事業者登録証
- 経費支弁者名義の所得証明書(最新版)
- 経費支弁者と本人の関係を証明するもの(戸籍謄本、親族関係公証書)

入学手続き完了後に、入学を辞退する場合は、2025年9月19日(金)(必着)までに本学が定める手続きにより申し出た場合に限り、入学金以外の納付金を返還します。入学を辞退される方は、メールで辞退届(本学所定の用紙)を請求してください。手続きの詳細は、合格通知に同封する「合格者へ(連絡)」を参照してください。

2026(令和8)年度

システム制御工学専攻・ナノ物質工学専攻

博士前期課程

博士前期課程 一般・社会人募集要項

1 募 集 人 員

システム制御工学専攻	一般入試	8名	社会人	若干名
ナノ物質工学専攻	一般入試	8名	社会人	若干名

2 出 願 資 格

- ・一般入試は、次の(1)～(4)のいずれかに該当する者です。
- ・社会人入試は、次の(1)～(4)のいずれかに該当し、(5)および(6)の条件を満たす者です。
- ・外国人留学生は、修士の学位を取得することを目的とする者で、次の(7)(8)(9)の全ての条件を満たす者です。

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および2026年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者（学校教育法施行規則第155条第1項第1号）
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および2026年3月までに修了見込みの者（学校教育法施行規則第155条第1項第2号）
- (4) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、学校教育法第83条に定める大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳以上に達する者（学校教育法施行規則第155条第1項第8号）

なお、これにより出願しようとする者は、入学資格審査書類提出期間内に、必要書類を提出してください。詳細については、工学研究科へお問い合わせください。

入学資格審査書類提出期間

I 期 2025年7月11日(金)～7月16日(水)

II 期 2026年1月15日(木)～1月20日(火)

- (5) 同一企業などに正規職員として勤務している者で、勤務成績が優秀と所属長から認められ、推薦を受けた者
- (6) 在職のまま入学することを所属長から承認された者
- (7) 日本国籍を有しない者
出入国管理において、在留資格「留学」を有する者または入学時に「留学」を取得あるいは更新できる者
- (8) 次の①②いずれかに該当する者
 - ① 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2026年3月までに修了見込みの者
 - ② 日本において、外国人留学生として大学を卒業した者又は2026年3月までに卒業見込みの者
- (9) 「日本語能力試験(JLPT)」のN2以上に合格した者（直近の試験を含む2年間の試験を対象とします）

3 入 試 日 程

期	出 願 期 間 ※	試 験 日	合格発表日	納入・入学手続書類締切日
I	2025年 8月5日(火)～8月21日(木)必着 (本学の休業日を除く)	2025年 9月2日(火)	2025年 9月11日(木)	2025年9月24日(水)必着
II	2026年 2月10日(火)～2月19日(木)必着	2026年 3月3日(火)	2026年 3月10日(火)	2026年3月23日(月)必着

※外国人留学生の出願について

I 期は、「日本国外居住者」、「日本国内居住者」とも出願できます。

II 期は、「日本国内居住者」のみ出願できます。

在留資格「短期滞在」で日本に滞在している者は「日本国内居住者」とは認めません。

4 出 願 手 続

(1) 提出書類等

	書類等の名称	提出該当者	摘 要
①	入学願書・写真票	全員	本学所定の用紙(様式1-2)上半身, 無帽, 正面の顔写真(3か月以内に撮影したもの)を貼り付けてください。
②	入 学 検 定 料	全員	30,000円 本学所定の納付書を用いて, 金融機関の窓口で振込み, 「振替払込受付証明書(払込金受付証明書)」を願書の入学検定料払込証明書貼付欄に貼付けてください。日本国外から送金する場合は, ※1「入学検定料振込要領」により支払ってください。
③	成 績 証 明 書	・出願資格(1)(2)(3)(8)に該当する者 ・本学卒業見込みの者	出身学校の学長等が作成し, 厳封したものを提出してください。
④	卒業(見込)証明書	・出願資格(1)(3)(8)に該当する者 ※本学卒業者および卒業見込みの者は不要	出身学校(長)が作成したものを提出してください。
⑤	志 望 理 由 書	全員	本学所定の用紙(様式2)
⑥	入学資格認定証	出願資格(4)に該当する者	コピーを提出してください。
⑦	学位授与証明書	出願資格(2)に該当する者	大学評価・学位授与機構が作成したものを提出してください。 ・学位を授与された者 学位記の写しまたは学位授与証明書 ・授与取得見込みの者アおよびイ ア 志願者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校専攻科の修了見込証明書 イ 志願者が在籍する短期大学または高等専門学校による志願者が学士の学位授与を申請する予定である旨が記載された証明書(申請を受理された者は, 大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書)
⑧	受 験 許 可 書	右の摘要に該当する者	出願時に, 官公署, 会社等に在職中の者は, その所属長の受験許可書を提出(様式3)
⑨	日本語能力証明書	外国人留学生	日本語能力試験(JLPT)のN2以上に合格したことを証明する書類のコピー
⑩	日本語能力試験結果の照会「同意書」	外国人留学生	本学所定の用紙
⑪	履 歴 書	外国人留学生	本学所定の用紙
⑫	身 元 保 証 書	外国人留学生	本学所定の用紙
⑬	経 費 支 弁 書	外国人留学生	本学所定の用紙
⑭	健 康 診 断 書	外国人留学生	本学所定の用紙
⑮	パスポートのコピー	外国人留学生	顔写真のページ

*改姓等の理由により, 入学願書と成績証明書等記載の氏名の表記が異なる場合は, その変更内容が確認できる公的書類(戸籍抄本等)を添付してください。

*外国人留学生は, ①～⑤および⑨～⑮を提出してください。

⑩～⑭の本学所定の用紙と※1「入学検定料振込要領」は, PDFファイルをお送りしますので, 教務課入学試験係のメール(nyushi@kgw.bunri-u.ac.jp)に問い合わせてください。

(2) 出 願 方 法

市販の封筒(角形2号)に「大学院工学研究科入学願書在中」と朱書きし、簡易書留・速達で郵送してください。

(3) 出 願 先

徳島文理大学 高松駅キャンパス 教務課 入学試験係

〒760-8542 香川県高松市浜ノ町8-53

(4) いったん提出された出願書類および入学検定料は返還しません。

(5) 受験票の発送には、出願書類受領後、1週間程度を要します。日本国外の場合は、メールアドレスに添付(PDF)で送ります。受験票が試験日の3日前までに届かない場合や記載事項に誤りがあった場合は、教務課入学試験係まで問い合わせてください。(TEL 087-899-7450) nyushi@kgw.bunri-u.ac.jp

5 選 考 方 法

筆記試験、志望理由書、口述試験および学業成績により、総合的に判定します。

6 試験日程・試験科目および場所

試験日	入試区分	時 間	試 験 科 目 等		場 所
Ⅰ期 2025年 9月2日(火) Ⅱ期 2026年 3月3日(火)	一般入試	9:30～11:00	筆記試験	外国語：英語	高松駅キャンパス (高松市浜ノ町8-53) (注2)
		11:20～12:50		専門科目 (注1) 1 数学 2 物理学 3 物質科学 4 生物科学 5 機械力学 6 熱・流体工学 7 電気・電子回路 8 情報処理 9 医用工学	
		14:00～		口述試験	
	社会人入試	9:30～11:00	筆記試験	・外国語：英語 ・小論文	
		11:30～	口述試験	提出書類に基づく業績、研究計画等に関する口述試験	

1 限目試験開始後、20分を経過した遅刻者は、すべての科目を受験することができません。

(注1) 上記1～9の科目から2科目を選択解答すること。(受験科目は、出願時に願書に登録すること)

(注2) 受験に際して事情がある場合は、事前に指導教員と相談してください。

7 志望・研究計画など

システム制御工学専攻は別表1(P.13, P.14)より、ナノ物質工学専攻は別表2(P.15)より、志望する専門分野と指導教員を、第1志望から第3志望まで選んで、願書に記入してください。

社会人入試・一般入試を問わず、事前に指導希望教員と志望理由や研究期間を含めた研究計画などについて十分に打ち合わせをしてください。

8 疾病・負傷や障がい等による受験及び入学後の配慮について

疾病・負傷や障がい等により、受験及び入学後の修学上の配慮等を必要とする場合には、事前に教務課入学試験係にご相談ください。

9 合格発表

合格の結果は郵便で本人に通知します。なお、電話による問い合わせには応じられません。合格発表日から2日を過ぎても合格の通知が届かない場合は、教務課入学試験係まで問い合わせてください。

外国人留学生は、合格通知受領後、入学までに「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定める就学が可能となる在留資格の取得が必要です。入学金・学費等納入後、本学から入学許可書を発行します。在留資格（留学ビザ）については、原則として本人を代行し法務省出入国在留管理庁に申請を行います。在留資格の認定及び在留資格認定証明書の交付は法務省が行うものであり、不許可となった場合は本学が責任を負うことはできません。

10 入学手続

合格者は合格通知書受領後、所定の期日までに下記(1)(2)の入学手続きをしてください。

外国人留学生で、在留資格申請が必要な方は(1)(2)(3)の入学手続きが必要です。

(1) 提出書類

- ① 誓約書(本学所定の用紙) 1通
- ② 住民票記載事項証明書(本籍地入り) 1通
※外国人留学生は、在留カード両面のコピーを入学後に提出
- ③ キャンパスカード(学生証)申込用紙 1通
- ④ 出身学校の卒業証明書 1通
卒業見込みで受験した者は、入学後に提出してください。(本学学生は省くことができます。)

(2) 学納金

- ① 入学金 200,000円
 - ② 学費等(半期)
 - 授業料 250,000円
 - 施設費 100,000円 ※
 - ☆その他納付金
 - 協力費 前・後期 各16,500円(税込)
 - 研修部費 前・後期 各 1,650円(税込)
 - 研修部入会金 入学手続き時のみ 1,000円 ※
- ※本学大学卒業生は施設費及び研修部入会金を免除します。
○次学期の学費等は、9月の指定する日までに納入してください。

(3) 外国人留学生

在留資格申請が必要な方は、次の書類を提出してください。

- 在留資格認定証明書交付申請書(カラー顔写真1枚(たて4cm×よこ3cm))
- 経費支弁者名義の預金残高証明書
- 経費支弁者の在職証明書又は事業者登録証
- 経費支弁者名義の所得証明書(最新版)
- 経費支弁者と本人の関係を証明するもの(戸籍謄本、親族関係公証書)

入学手続き完了後に、入学を辞退する場合は、2026年3月31日(火)(必着)までに本学が定める手続きにより申し出た場合に限り、入学金以外の納付金を返還します。入学を辞退される方は、メールで辞退届(本学所定の用紙)を請求してください。手続きの詳細は、合格通知に同封する「合格者へ(連絡)」を参照してください。

2026(令和8)年度

システム制御工学専攻・ナノ物質工学専攻

博士後期課程

博士後期課程 一般・社会人募集要項

1 募 集 人 員

システム制御工学専攻	一般入試	4名	社会人	若干名
ナノ物質工学専攻	一般入試	4名	社会人	若干名

2 出 願 資 格

- ・一般入試は、次の(1)～(2)のいずれかに該当する者です。
- ・社会人入試は、次の(1)～(2)のいずれかに該当し、(3)および(4)の条件を満たす者です。
- ・外国人留学生は、博士の学位を取得することを目的とする者で、次の(5)(6)(7)の全ての条件を満たす者です。

- (1) 修士の学位を有する者および2026年3月までに同学位取得見込みの者（学校教育法第102条第1項）
- (2) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に24歳以上に達する者（学校教育法施行規則第156条第7号）
なお、これにより出願しようとする者は、入学資格審査書類提出期間内に、必要書類を提出してください。詳細については、工学研究科へお問い合わせください。

入学資格審査書類提出期間

I 期 2025年7月11日(金)～7月16日(水)

II 期 2026年1月15日(木)～1月20日(火)

- (3) 同一企業などに正規職員として約2年以上勤務している者で、勤務成績が優秀と所属長から認められ、推薦を受けた者
- (4) 在職のまま入学することを所属長から承認された者
- (5) 日本国籍を有しない者
出入国管理において、在留資格「留学」を有する者または入学時に「留学」を取得あるいは更新できる者
- (6) 次の①②いずれかに該当する者
 - ① 外国の大学院において、修士の学位に相当する学位を得た者
 - ② 日本の大学院において、外国人留学生として修士の学位を得た者又は2026年3月までに取得見込みの者
- (7) 「日本語能力試験(JLPT)」のN2以上に合格した者（直近の試験を含む2年間の試験を対象とします）

3 入 試 日 程

期	出 願 期 間 ※	試 験 日	合格発表日	納入・入学手続書類締切日
I	2025年 8月5日(火)～8月21日(木)必着 (本学の休業日を除く)	2025年 9月2日(火)	2025年 9月11日(木)	2025年9月24日(水)必着
II	2026年 2月10日(火)～2月19日(木)必着	2026年 3月3日(火)	2026年 3月10日(火)	2026年3月23日(月)必着

※外国人留学生の出願について

I 期は、「日本国外居住者」、「日本国内居住者」とも出願できます。

II 期は、「日本国内居住者」のみ出願できます。

在留資格「短期滞在」で日本に滞在している者は「日本国内居住者」とは認めません。

4 出 願 手 続

(1) 提出書類等

	書類等の名称	提出該当者	摘 要
①	入学願書・写真票	全員	本学所定の用紙(様式1-3)上半身, 無帽, 正面の顔写真(3か月以内に撮影したもの)を貼り付けてください。
②	入 学 検 定 料	全員	30,000円 本学所定の納付書を用いて, 金融機関の窓口で振込み, 「振替払込受付証明書(払込金受付証明書)」を願書の入学検定料払込証明書貼付欄に貼付けてください。且本国外から送金する場合は, ※1「入学検定料振込要領」により支払ってください。
③	修 士 論 文	・出願資格(1)(6)に該当する者 ※本学大学院工学研究科博士前期課程修了見込みの者は不要	修士論文の写し, またはそれに準ずるものを1部提出してください。
④	修 士 論 文 要 旨	・出願資格(1)(6)に該当する者 ・本学大学院工学研究科博士前期課程修了見込みの者	2,000字以内にまとめたものを1部提出してください。
⑤	業 績 報 告 書	全員	「業績リスト」および「主な業績(3点)の要旨(2,000字以内にまとめたもの)」を1部提出してください。(任意様式)
⑥	修士課程成績証明書	・出願資格(1)(6)に該当する者 ※本学大学院工学研究科博士前期課程修了者および見込みの者は不要	出身学校の学長等が作成し, 厳封したものを提出してください。
⑦	修 士 課 程 修 了 (見 込) 証 明 書	・出願資格(1)(6)に該当する者 ※本学大学院工学研究科博士前期課程修了見込みの者は不要	出身学校(長)が作成したものを提出してください。
⑧	入 学 資 格 認 定 証	出願資格(2)に該当する者	コピーを提出してください。
⑨	受 験 許 可 書	右の摘要に該当する者	出願時に, 官公署, 会社等に在籍中の者は, その所属長の受験許可書を提出(様式3)
⑩	日 本 語 能 力 証 明 書	外国人留学生	日本語能力試験(JLPT)のN2以上に合格したことを証明する書類のコピー
⑪	日本語能力試験結果の照会「同意書」	外国人留学生	本学所定の用紙
⑫	履 歴 書	外国人留学生	本学所定の用紙
⑬	身 元 保 証 書	外国人留学生	本学所定の用紙
⑭	経 費 支 弁 書	外国人留学生	本学所定の用紙
⑮	健 康 診 断 書	外国人留学生	本学所定の用紙
⑯	パスポートのコピー	外国人留学生	顔写真のページ

*改姓等の理由により, 入学願書と成績証明書等記載の氏名の表記が異なる場合は, その変更内容が確認できる公的書類(戸籍抄本等)を添付してください。

*外国人留学生は, ①～⑦および⑩～⑯を提出してください。

⑪～⑮の本学所定の用紙と※1「入学検定料振込要領」は, PDFファイルをお送りしますので, 教務課入学試験係のメール (nyushi@kgw.bunri-u.ac.jp) に問い合わせてください。

(2) 出 願 方 法

市販の封筒(角形2号)に「大学院工学研究科入学願書在中」と朱書きし、簡易書留・速達で郵送してください。

(3) 出 願 先

徳島文理大学 高松駅キャンパス 教務課 入学試験係

〒760-8542 香川県高松市浜ノ町8-53

(4) いったん提出された出願書類および入学検定料は返還しません。

(5) 受験票の発送には、出願書類受領後、1週間程度を要します。日本国外の場合は、メールアドレスに添付(PDF)で送ります。受験票が試験日の3日前までに届かない場合や記載事項に誤りがあった場合は、教務課入学試験係まで問い合わせてください。(TEL 087-899-7450) nyushi@kgw.bunri-u.ac.jp

5 選 考 方 法

一般入試は、筆記試験、口述試験および学業成績により、総合的に判定します。

社会人入試は、口述試験および学業成績により、総合的に判定します。

6 試験日程・試験科目および場所

試験日	入試区分	時 間	試 験 科 目 等		場 所
Ⅰ 期 2025年 9月2日(火)	一 般 入 試	9:30～11:00	筆記試験	外国語：英語	高松駅キャンパス (高松市浜ノ町8-53) (注)
		11:30～	口述試験	修士論文の説明と、これを中心とした口述試験。ただし、志願する研究分野に関する筆記試験を行うことがあります。	
Ⅱ 期 2026年 3月3日(火)	社会人入試	10:00～	口述試験	提出書類に基づく業績、研究計画等に関する口述試験	

1 限目試験開始後、20分を経過した遅刻者は、すべての科目を受験することができません。

(注)受験に際して事情がある場合は、事前に指導教員と相談してください。

7 志望・研究計画など

システム制御工学専攻は別表1(P.13, P.14)より、ナノ物質工学専攻は別表2(P.15)より、志望する専門分野と指導教員を、第1志望から第3志望まで選んで、願書に記入してください。

社会人入試・一般入試を問わず、事前に指導希望教員と志望理由や研究期間を含めた研究計画などについて十分に打ち合わせをしてください。

8 疾病・負傷や障がい等による受験及び入学後の配慮について

疾病・負傷や障がい等により、受験及び入学後の修学上の配慮等を必要とする場合には、事前に教務課入学試験係にご相談ください。

9 合 格 発 表

可否の結果は郵便で本人に通知します。なお、電話による問い合わせには応じられません。合格発表日から2日を過ぎても可否の通知が届かない場合は、教務課入学試験係まで問い合わせてください。

外国人留学生は、合格通知受領後、入学までに「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定める就学が可能となる在留資格の取得が必要です。入学金・学費等納入後、本学から入学許可書を発行します。在留資格(留学ビザ)については、原則として本人を代行し法務省出入国在留管理庁に申請を行います。在留資格の認定及び在留資格認定証明書の交付は法務省が行うものであり、不許可となった場合は本学が責任を負うことはできません。

10 入 学 手 続

合格者は合格通知書受領後、所定の期日までに下記(1)(2)の入学手続きをしてください。

外国人留学生で、在留資格申請が必要な方は(1)(2)(3)の入学手続きが必要です。

(1) 提 出 書 類

- ① 誓約書(本学所定の用紙) 1 通
- ② 住民票記載事項証明書(本籍地入り) 1 通
※外国人留学生は、在留カード両面のコピーを入学後に提出
- ③ キャンパスカード(学生証)申込用紙 1 通
- ④ 出身学校の卒業証明書 1 通
修了見込みで受験した者は、入学後に提出してください。(本学学生は省くことができます。)

(2) 学 納 金

- ① 入学金 200,000円 ※
 - ② 学費等(半期)
 - 授業料 250,000円
 - 施設費 100,000円 ※
 - ☆その他納付金
 - 協力費 前・後期 各16,500円 (税込)
 - 研修部費 前・後期 各 1,650円 (税込)
 - 研修部入会金 入学手続き時のみ 1,000円 ※
- ※本学大学院博士前期課程・修士課程修了者は、入学金と施設費及び研修部入会金を免除します。
○次学期の学費等は、9月の指定する日までに納入してください。

(3) 外国人留学生

在留資格申請が必要な方は、次の書類を提出してください。

- 在留資格認定証明書交付申請書 (カラー顔写真1枚 (たて4 cm×よこ3 cm))
- 経費支弁者名義の預金残高証明書
- 経費支弁者の在職証明書又は事業者登録証
- 経費支弁者名義の所得証明書 (最新版)
- 経費支弁者と本人の関係を証明するもの (戸籍謄本、親族関係公証書)

入学手続き完了後に、入学を辞退する場合は、2026年3月31日(火)(必着)までに本学が定める手続きにより申し出た場合に限り、入学金以外の納付金を返還します。入学を辞退される方は、メールで辞退届(本学所定の用紙)を請求してください。手続きの詳細は、合格通知に同封する「合格者へ(連絡)」を参照してください。

別表1 システム制御工学専攻の研究紹介(1)

専門分野の内容	指導教員	研 究 内 容
専門分野 システム機械工学(システムの機械工学への応用)		
産業、社会基盤を形成する機械および機械構造物システムに関する応用研究を行う。機械の強度および機能の向上を目的として、情報技術も取り入れた研究を進める。	教授 樋口峰夫	受動的な機械要素を計算機制御することで、人の作業支援などにおいて所望の動作を得ることを目的とする「受動ロボティクス」に関する研究を行う。また、作業に特化したロボットアームや特定の環境を移動する移動ロボットなどの機構開発と最適設計に関する研究を行う。
専門分野 システム制御工学(システム制御理論とそれの実システムへの応用)		
システム制御理論の展開ならびにその応用による新事実の発見を目指す。	教授 河合浩行	Attentive(人に優しい)システムの実現にむけ、システム自体やそれを取り巻く環境の変化にも柔軟に対応できるシステム制御技術が必要となる。この実現に向けて、エッジコンピューティングへのAI技術搭載を容易化する小型・低電力ニューラル・ネットワーク等のコンピューティング技術、およびAI技術を用いた知的インタフェースに関する研究を行う。
	教授 天野久徳	大災害の被災地では人が近づけない状況の中で、多くの人が救助を待っている。また、災害の拡大抑止の活動も必要となる。このような、人が近づけない領域ではロボットの活用が期待されている。そこで、災害環境下でも効果的な移動を可能にするロボットのメカニズムの研究・開発や災害対応という観点からロボットに必要な自律、分散、協調技術の研究を行う。
専門分野 システム制御応用		
システム制御の高品質・高精度化を目的とし、情報、計測、制御の理論・手法・シミュレーションなどの応用研究を行う。	教授 藤澤正一郎	システムのインテリジェント化や機械の知能化の情報・制御技術を人間支援分野に応用することが期待されている。また、膨大なデータから有用な知見を得るには人間のスキルや経験に頼ることが多かったが、この一部を機械が担うことが求められている。このような知能化技術を活用し、人のスキルに頼る機器操作から知的な機器支援の開発・研究を行う。
	教授 古谷彰教	IoT技術を用いた医療用センシングネットワークを構築する。システム化にあたり廉価な組み込みマイコン技術(オープンソースハードウェア)を利用する。医療現場ではシステム化が困難であった多ノードシステムの構築およびその要素技術(センシング、通信技術、プロトコル等)を研究ターゲットとする。
	教授 伊達宗和	人にストレスを与えずに自然に情報をセンシングして提示するアンビエント社会の実現にむけ、ヒトの感覚を考慮した入出力システムの制御とその応用研究を行う。具体的な研究対象は、高速超低遅延ネットワークを使用した高臨場感通信サービス、空中浮遊像などの低世代ディスプレイ技術や関連するセンサーネットワーク構成技術である。
	教授 吉田知司	画像に含まれる多次元情報を様々な角度から検討するための画像特徴抽出手法、および、画像計測手法が画像に及ぼす影響について議論し、画像特徴を決定づける要因の評価手法についての研究を行う。
	教授 中川隆文	医療機器の安全性と品質を保つためには、使用環境や経年劣化による特性の変動を診断し信頼性を保証することが必要である。品質工学や計測した膨大なデータを分析することで、使用環境や経年劣化による医療機器の品質を短時間で評価する方法や患者ごとの医療機器の安全性と有効性を評価する手法に関する研究を行う。
	准教授 森本滋郎	システムの振舞いを予測することは制御や事前対策を講じるために重要である。当研究室では、システムの内部状態の推定理論に関する研究を行う。具体的には、システムパラメータの代表的な推定器である、逐次型最小2乗法やカルマンフィルタなどを扱い、調整パラメータをオートチューニングする適応アルゴリズムの開発の研究を行う。

別表１ システム制御工学専攻の研究紹介（２）

専門分野 システム情報計測（システムの情報と計測の基礎と応用）		
システムの高度情報化と情報技術を活用した計測・モデリング手法に関する研究を行う．	教授 上野雅浩	3次元画像を生成するホログラム設計技術，3次元データ取得技術，および，その応用についての研究を行う．3次元データ取得・生成技術の実用化に必要な高速演算アルゴリズムや，高精度な3次元位置取得についても研究テーマとして扱う．
	教授 山本由和	オブジェクト指向プログラミングとデザインパターン，コンピュータネットワークについて議論し，統計計算のための並列分散処理システム，データ視覚化のための統計グラフ表示システム，探索的データ解析を支援するためのユーザインタフェースの開発に関する研究を行う．
	准教授 小林郁典	システムのモデリングのための各種手法に関する研究を行う．特に，多次元の地理情報データに対するモデリングや，3次元グラフィックスを利用したモデリング結果の評価方法について興味をもつ．
専門分野 生物システム制御工学		
バイオテクノロジーとロボット工学，情報（IT）を融合した研究から，産業機械，ロボット，医療，介護，農業，漁業などに役立つ新発見や有用な技術開発を目指す．	准教授 水野貴之	生物が持つ合理的な構造，感度の高いバイオセンサや効率的な運動機能を様々な解析と膨大に蓄積された遺伝子情報から実験室，あるいはPC上で再現する（シミュレーション）．また，得られた情報から，工学（食品工学，バイオロボティクス，バイオメカニクス，バイオセンサ，バイオミメティクス，バイオニクスなど），医療（感染症予防および治療法の開発），農学（農業，漁業，林業）など様々な分野で新規素材・センサ・機械学習を組み合わせた人の感覚を超えた装置やロボットの実現を目指す．

別表2 ナノ物質工学専攻の研究紹介

専門分野の内容		指導教員	研 究 内 容
材 料 科 学 系	専門分野 光物質工学分野		
	ナノテクノロジーを利用した、新規発光材料、光、電場応答材料の開発と応用を行う。	教授 國本 崇	無機固体を中心にした幅広い物質を対象に、軌道放射光分光などの評価技術と、これに基づく材料設計、マイクロ波加熱を用いた超高速合成、超短パルスレーザを用いた非熱加工によるナノ構造形成による機能付与により、新奇な発光材料の開発・研究を行う。
		准教授 喜納克仁	化学の知識を用いて、以下の機構解明(理学的分野)と新規分子開発(工学的分野)を行う。 1 光酸化反応により発生する核酸損傷の化学反応機構の解明、及び生物学的突然変異発生機構と防御機構の解明 2 光酸化反応研究から派生した機能性核酸やビタミン分子の開発
	専門分野 ナノ材料工学分野		
	ナノ領域での構造と性質を制御により、薄膜開発や有機電子材料等に代表されるナノ材料開発と応用を行う。	教授 梶山博司	化石燃料への依存度が少ない低炭素社会の実現には高性能蓄電池の社会実装が不可欠である。当研究室では、VHFプラズマCVD法で複合酸化物薄膜を合成し、これらのナノ構造と蓄電特性の関係を原子レベルで解明することで、次世代蓄電材料の創製をめざしている。
		教授 佐藤一石	天然高分子のセルロースや合成高分子などの有機材料、無機材料および溶媒(主として水)を用い、環境、医療、食品、エレクトロニクスなどの分野を対象としたナノオーダーで構造制御された新規材料研究と材料評価に関する基礎研究を行う。
		教授 越後満秋	これからの低・脱炭素社会の実現に寄与する、再生可能エネルギーを利用して二酸化炭素をメタンなどに変換する高効率なエネルギー変換デバイスに必要なイオン伝導性複合酸化物材料の低温合成法に関する研究や、金属酸化物担体に金属成分を高分散担持した触媒に関する研究を行う。
生 命 科 学 系	専門分野 微生物工学分野		
	バイオテクノロジーを通して基礎的研究から、食料、医療、農業およびナノ材料の生産など広い分野での応用的研究を行う。	教授 箕田康一	微生物に限定せず、様々な動物を材料として発生工学の基礎研究を行っている。主なテーマは次の通り： ①細胞周期調節の分子機構 ②生殖細胞(精子および卵)形成の分子機構 ③神経細胞分化とネットワーク形成の分子機構
		准教授 文谷政憲	微生物が生み出す有用な物質の機能解析とその応用研究を行っている。主なテーマは次のとおり： ①細菌由来のセルロース生産システムの解析および大量生産系の開発 ②酵素法による植物ステロールの合成
	専門分野 医療工学分野		
	医学の周辺、例えば薬科学、臨床工学、先進医療薬学、生物薬学、創薬科学、疾病薬学、放射線工学などの研究を行い、人間の健康維持への応用を行う。	准教授 大島隆幸	1 ウイルス性発がんの発症メカニズム 2 翻訳後修飾によるタンパク質の機能変換

フリガナ			男・女	受験番号			
氏名				(記入不要)			
生年月日	年 月 日						
入試種別 (○で囲む)	一般入試			社会人入試			
専攻 (○で囲む)	システム制御工学専攻			ナノ物質工学専攻			
志望専門分野 指導教員	第1志望	(専門分野)	(指導教員)				
	第2志望	(専門分野)	(指導教員)				
	第3志望	(専門分野)	(指導教員)				
受験科目	一般入試志願者は、願書裏面に専門科目の選択科目を登録してください。						
最終学歴	大学 学部 学科						
卒業・修了 (見込)年月	(西暦) 年 月 卒業 / 修了 ・ 卒業見込 / 修了見込 (○で囲む)						
職歴 〔社会人入試 志願者は記入 してください〕	在職期間			勤務先・職種(職名)等			
	年(西暦)	月	～			年(西暦)	月
			～				
			～				
受験票等 送付先	〒						
	自宅電話番号() 携帯電話番号() メールアドレス @						

受験票等送付先には、受験票、可否通知書、入学手続等の書類を受取る住所を記入してください。

入学検定料払込証明書
貼付欄

振替払込受付証明書
払込金受付証明書

(志願者→金融機関→志願者→大学)

入学検定料 30,000円

- ・枠内に全面のりで貼ってください。
- ・金融機関の領収印がないものは無効です。

-----切り取らないこと-----

2025(令和7)年度 秋季
徳島文理大学
大学院工学研究科 博士前期課程

写真票

受験番号
(記入不要)

顔写真貼付欄

- ・サイズ 縦4cm×横3cm
- ・上半身・無帽・正面
- ・3か月以内に撮影
- ・写真の裏面に氏名を記入して、貼付けてください。

専攻 (○印をつける)		システム制御工学専攻
		ナノ物質工学専攻

フリガナ	
氏名	

※一般入試志願者は、裏面の専門科目選択も記入すること

- ・一般入試志願者のみ，登録してください.
- ・出願後に，登録科目の変更はできません.
- ・写真票の裏面にも，選択した科目を○で囲んでください.

氏 名	
右記の選択科目の中から 2科目選択し，○で囲んでください	1. 数学 2. 物理学 3. 物質科学 4. 生物科学 5. 機械力学 6. 熱・流体工学 7. 電気・電子回路 8. 情報処理 9. 医用工学

専門科目選択 (2科目○で囲む) 1. 数学 2. 物理学 3. 物質科学 4. 生物科学 5. 機械力学 6. 熱・流体工学 7. 電気・電子回路 8. 情報処理 9. 医用工学
--

徳島文理大学大学院工学研究科
博士前期課程入学願書

様式 1-2

2026(令和8)年度 I 期・II 期

フリガナ			男・女	受 験 番 号			
氏 名				(記入不要)			
生 年 月 日	年 月 日						
入 試 種 別 (○で囲む)	一 般 入 試			社会人入試			
専 攻 (○で囲む)	システム制御工学専攻			ナノ物質工学専攻			
志 望 専 門 分 野 指 導 教 員	第 1 志望	(専門分野)	(指導教員)				
	第 2 志望	(専門分野)	(指導教員)				
	第 3 志望	(専門分野)	(指導教員)				
受 験 科 目	一般入試志願者は、願書裏面に専門科目の選択科目を登録してください。						
最 終 学 歴	大 学 学 部 学科						
卒業・修了 (見込)年月	(西暦) 年 月 卒業 / 修了 ・ 卒業見込 / 修了見込 (○で囲む)						
職 歴 〔社会人入試 志願者は記入 してください〕	在 職 期 間			勤 務 先 ・ 職 種 (職 名) 等			
	年(西暦)	月	～			年(西暦)	月
			～				
			～				
受 験 票 等 送 付 先	〒						
	自宅電話番号() 携帯電話番号() メールアドレス @						

受験票等送付先には、受験票、可否通知書、入学手続等の書類を受取る住所を記入してください。

入学検定料払込証明書
貼 付 欄

振替払込受付証明書
払込金受付証明書

(志願者→金融機関→志願者→大学)

入学検定料 30,000円

- ・全面のりで貼ってください。
- ・金融機関の領収印がないものは無効です。

支払いID
(Payment ID/付款ID)

支払いIDは外国人留学生の該当者のみ記入してください。

-----切り取らないこと-----

2026(令和8)年度
徳島文理大学
大学院工学研究科 博士前期課程
写 真 票

受 験 番 号
(記入不要)

顔写真貼付欄

- ・サイズ 縦4cm×横3cm
- ・上半身・無帽・正面
- ・3 か月以内に撮影
- ・写真の裏面に氏名を記入して、貼付けてください。

専 攻 (○印をつける)		システム制御工学専攻
		ナノ物質工学専攻

フリガナ		
氏 名		

※一般入試志願者は、裏面の専門科目選択も記入すること

-----切り取らないこと-----

- ・一般入試志願者のみ，登録してください.
- ・出願後に，登録科目の変更はできません.
- ・写真票の裏面にも，選択した科目を○で囲んでください.

氏 名	
右記の選択科目の中から 2科目選択し，○で囲んでください	1. 数学 2. 物理学 3. 物質科学 4. 生物科学 5. 機械力学 6. 熱・流体工学 7. 電気・電子回路 8. 情報処理 9. 医用工学

専門科目選択 (2科目○で囲む) 1. 数学 2. 物理学 3. 物質科学 4. 生物科学 5. 機械力学 6. 熱・流体工学 7. 電気・電子回路 8. 情報処理 9. 医用工学
--

フリガナ				男・女	受 験 番 号	
氏 名					(記入不要)	
生 年 月 日	年	月	日			
入 試 種 別 (○で囲む)	一 般 入 試					社会人入試
専 攻 (○で囲む)	システム制御工学専攻					ナノ物質工学専攻
志 望 専 門 分 野 指 導 教 員	第 1 志望	(専門分野)			(指導教員)	
	第 2 志望	(専門分野)			(指導教員)	
	第 3 志望	(専門分野)			(指導教員)	
最 終 学 歴	大 学					学 部
	大学院					研究科
						学科
						専攻
卒業・修了 (見込)年月	(西暦)	年	月	卒業 / 修了	・ 卒業見込 / 修了見込	(○で囲む)
職 歴 〔社会人入試 志願者は記入 してください〕	在 職 期 間			勤 務 先 ・ 職 種 (職 名) 等		
	年(西暦)	月	～	年(西暦)	月	
			～			
			～			
受 験 票 等 送 付 先	〒					
	自宅電話番号() 携帯電話番号() メールアドレス @					

受験票等送付先には、受験票、合否通知書、入学手続等の書類を
受取る住所を記入してください。

入学検定料払込証明書
貼 付 欄

振替払込受付証明書
払込金受付証明書

(志願者→金融機関→志願者→大学)

入学検定料 30,000円

- ・全面のりで貼ってください。
- ・金融機関の領収印がないものは無効です。

支払いID
(Payment ID/付款ID)

支払いIDは外国人留学生の該当者のみ記入してください。

-----切り取らないこと-----

2026(令和8)年度
徳島文理大学
大学院工学研究科 博士後期課程

写 真 票

受 験 番 号
(記入不要)

顔写真貼付欄

- ・サイズ 縦4cm×横3cm
- ・上半身・無帽・正面
- ・3 か月以内に撮影
- ・写真の裏面に氏名を記入して、貼付けてください。

専 攻 (○印をつける)		システム制御工学専攻
		ナノ物質工学専攻

フリガナ		
氏 名		

-----切り取らないこと-----

徳島文理大学大学院工学研究科博士前期課程 志望理由書

専攻	工学専攻	氏名	
----	------	----	--

1. 卒業研究の要点，又はこれまでににおける専門的関心について述べよ。
2. 本研究科，専攻に入学を希望する理由は何か。
3. 入学後の研究テーマ及びその目的を述べよ。
4. 前期課程修了後の希望・計画を述べよ。

(一般 ・ 社会人)
いずれかを○で囲む

年 月 日

徳島文理大学長 殿

所 在 地 _____
所属機関等 _____
役 職 _____
氏 名 _____ ⑩

受 験 許 可 書

氏 名 _____
生年月日 _____ 年 月 日

上記の者が、徳島文理大学大学院工学研究科_____工学専攻
博士_____課程入学試験を受験することを許可します。
なお、同人が入学した場合には、在職のまま就学することを承諾致します。

個人情報の取り扱い

学校法人村崎学園及びその設置する学校・大学及び短期大学部は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、「学校法人村崎学園個人情報保護規程」を制定し、個人情報の適正な保有や利用につとめています。つきましては、出願・入学手続等で提出された個人情報は、次のこと以外に使用することはありません。入学者選抜資料，入学試験に関する業務，学生募集に関する業務（出身校への入学試験情報の提供，入学希望者への入試情報及びイベント情報の提供），入学後の指導資料，統計的集計等に使用します。

徳島文理大学大学院工学研究科

〒760-8542 香川県高松市浜ノ町8-53
TEL 087-899-7100